

「ゆとりとるおい空間」(目標)

自然空間

- ・良好な水環境
- ・豊かな生態系
- ・美しい農村景観

生活空間

- ・個性ある歴史・文化の伝承
- ・豊かな生産環境の維持保全
- ・安全、安心で豊かな暮らし

地域活動

- ・地域資源を活かした教育環境
- ・活気ある住民主体の活動展開
- ・環境と調和した農業の展開

ゆとりとるおい空間の創造

ゆとりとるおい空間整備推進委員会

○各段階において、適切な事業展開を図るため、各分野の専門的見地から指導助言を受ける。

活用段階・・・整備された施設の地域住民による継続した保安全管理と活用

- 保安全管理のための人材育成と体制づくり
- 活力ある地域活動を支援するとともに広報活動による普及啓蒙

実施段階・・・地域住民や関係機関との連携を図り、適切な施設の整備

- 生態系保全等は専門家、専門機関との連携を密にした適切な対応
- 地域住民との連携強化により地域の意向を実施設計や事業内容に反映
- 直営施工の導入等により、円滑な維持・保全等の地域活動へ移行

計画段階・・・住民主体の事業計画や地域づくりの促進

- ワークショップによる“きっかけ（関心・参加）”づくり
- 農業・農村が持つ多面的機能への理解の促進
- 維持管理を考えた計画の策定

・環境に配慮した

・住民参加による

農業農村整備事業

環境情報協議会 (地区毎に設置)

○各地区に精通した地元の専門家や関係者と環境等についての意見交換等を行い環境配慮計画に反映させる。

農村空間

自然空間

(里山周辺)

- ・森、森林、樹園地
- ・動植物と生態系

生活空間

(里周辺)

- ・農地(水田・畑)
- ・小川や水路の親水空間
- ・集落(家並み、神社、公園)

地域活動

(農村コミュニティ)

- ・自治会、婦人会、敬老会
- ・教育委員会、子供会、育成会
- ・各種保存会、生産組合等